

# 平成30年度 公益財団法人山形県体育協会 事業計画

本会は、県内最大のスポーツ推進統括団体という自覚のもと、県民総スポーツの普及振興と競技力向上、また青少年の健全育成を目標に掲げ、平成30年度の事業を次のとおり実施する。

## 1 スポーツ振興に関する事業

### (1) 生涯スポーツの推進

- ①地域体育協会の活性化を図る。
  - ・地区体育協会連絡協議会への活動支援と連携（7地区）
  - ・市町村体育協会との連携
- ②総合型地域スポーツクラブの活性化を図る。
  - ・総合型地域スポーツクラブへの活動支援
  - ・クラブリーダーの育成

### (2) スポーツ指導者の養成と活用

- ①スポーツ指導者養成講習会の開催
- ②県スポーツ指導者研修会の開催
- ③県スポーツ指導者連絡協議会との連携

### (3) 普及事業の推進

- ①県縦断駅伝競走大会への支援
- ②県少年少女スポーツ交流大会への支援
- ③県高等学校体育連盟・県中学校体育連盟への活動支援と連携

### (4) 競技団体活動の支援

国体正式競技種目以外17競技に対して活動支援を行う。

### (5) 企業スポーツへの支援

企業スポーツの育成と活性化を図るため、「山形県企業スポーツ振興協議会」へ支援を行う。

### (6) 顕彰に関する事業

本県スポーツの発展に貢献した個人・団体に対し、本会表彰規程に基づき、次の表彰を行う（山形県スポーツ賞・山形県体育協会表彰授賞式として開催）。

- ①殊勲賞
- ②奨励賞
- ③功労賞・ライオンズスポーツ賞
- ④感謝状
- ⑤特別賞

(7) 広報に関する事業

- ①ホームページの充実を図り、県体育協会活動の積極的な情報の提供を行う。
  - ・ 体育協会活動の発信
  - ・ 協賛企業、会員の募集等
- ②県体育協会広報誌「スポーツ山形」108号、109号の発刊
- ③県体育協会広報パンフレットの作成
- ④スポーツ少年団広報誌「大空に翔る」34号

(8) 山形県スポーツ会館管理事業

本県スポーツ団体の拠点施設として、適切な管理運営を行う。

2 少年スポーツの振興に関する事業

ジュニアスポーツの活性化と青少年の健全育成を目標に事業を推進する。

(1) スポーツ少年団の普及と活動の充実

①指導者の育成と指導者組織の充実を図る。

- ・ 山形県スポーツ少年団指導者・育成母集団研修会の実施

平成30年11月10日(土)

(寒河江市)

- ・ スポーツ少年団認定員養成講習会の実施

平成30年10月27日(土)～28日(日)

(酒田市)

平成30年11月17日(土)～18日(日)

(鶴岡市)

平成30年11月23日(金)～24日(土)

(長井市)

平成30年11月24日(土)～25日(日)

(山形市)

平成30年12月8日(土)～9日(日)

(寒河江市)

平成30年12月15日(土)～16日(日)

(最上町)

②関係機関、団体との連携の充実を図る。

- ・ 市町村スポ少、スポ安事務担当者研修会の実施

平成31年2月28日(木)

(県スポーツ会館)

③リーダーの養成と活動環境の充実を図る。

- ・ ジュニア、リーダースクールの実施

平成30年8月3日(金)～5日(日)

(山形市)

- ・ 北海道、東北ブロックリーダー研究大会への派遣

平成30年10月6日(土)～8日(月)

(北海道)

④各種交流事業の充実を図る。

- ・ 山形県少年少女スポーツ交流大会の実施(16競技)

平成30年10月7日(日) 主会期

(県内各地)

- ・ 山形県スポーツ少年大会の実施

- 平成30年 8月 3日(金)～5日(日) (山形市)
- ・日独スポーツ少年団同時交流事業の実施
- 平成30年 7月31日(火)～8月17日(金) 派遣 (ドイツ各地)
- 平成30年 8月 3日(金)～8月 7日(火) 受入 (東南置賜地区)
- ⑤各専門委員会の活性化を図る。

(2) 青少年の健全育成

- ①スポーツ活動での「フェアプレー精神」の徹底を図る。
- ②体罰等根絶の徹底を図る。
- ③環境に配慮するスポーツマンの育成を図る。

3 競技力向上に関する事業

全国大会及び世界で活躍する選手の育成と支援を行う。

(1) 国民体育大会及び東北総合体育大会にかかわる事業

①第73国体本大会、第74回国体冬季大会山形県予選会の開催

- ・第73回国体本大会山形県予選会(主会期)

平成30年 7月13日(金)～15日(日) (県内各地)

- ・第74回国体冬季大会スケート・アイスホッケー競技会山形県予選会

平成30年11月、12月開催 (山形市)

- ・第74回国体冬季大会スキー競技会山形県予選会

平成31年 1月中旬開催 (山形市他)

②第45回東北総合体育大会(主会期)

平成30年 8月24日(金)～26日(日) (宮城県)

③第73回、74回国民体育大会

- ・第73回国体本大会(会期前競技:水泳・ビーチバレー・ハンドボール・クレー)

平成30年 9月 9日(日)～17日(月) (福井県)

- ・第73回国体本大会(主会期)

平成30年 9月29日(土)～10月9日(火) (福井県)

- ・第74回国体冬季大会スケート・アイスホッケー競技会

平成31年 1月30日(水)～2月3日(日) (北海道)

・第74回国体冬季大会スキー競技会

平成31年 2月14日(木)～17日(日)

(北海道)

④強化環境の整備を図るために、強化コーチングスタッフ及び強化指定選手の指定を行う。

(2) スポーツ医・科学支援体制の充実

- ①国民体育大会・東北総合体育大会へ帯同ドクター・帯同トレーナーの派遣を行い、医・科学的サポートを行う。
- ②アンチ・ドーピング啓発を行う。
- ③日本体育協会公認スポーツドクター及びスポーツプログラマー・アスレチックトレーナーの資格取得促進と活用を図る。
- ④スポーツ医・科学の充実強化のための事業及びマルチサポートセンター設置に向けた準備を行う(別添資料参照)。
- ⑤スポーツ医科学活動報告書の作成を行う。

(3) 優秀指導者・選手確保事業

優秀指導者・選手をスポーツ指導員及びスポーツ技術員として確保し、本県の競技力の向上を図る。

(4) 競技強化支援事業

- ①東京オリンピックに向けた重点的かつ集中的な強化を行う。
- ②競技スポーツ普及・強化のために、スポーツ関係団体が実施する事業を支援する。
- ③女性アスリートの競技力向上を図るため、研修会を開催する。

(5) 国際競技大会出場監督・選手への激励

主要大会に派遣される本県関係者に激励金を交付する。

(6) スポーツタレント発掘事業への支援

将来のトップアスリート育成を計画的に実施する「スポーツタレント発掘事業」への取り組みと支援を行う。

## 4 財政の確立と組織体制の充実

### (1) 財政基盤の確立

将来を見通した計画的な運営を行うとともに、賛助会員の拡大等を精力的に推進する。

#### 《参 考》

##### 1 開催会議

①県体育協会理事会	年2回
②県体育協会評議員会	年2回
③県体育協会 各専門委員会	委員会毎随時開催
④国民体育大会監督会議	年1回
⑤国体県予選会実行委員会・運営委員会	年1回
⑥少年少女スポーツ交流大会運営委員会	年3回

##### 2 出席会議等

①日本スポーツ協会評議員会	年2回
②日本スポーツ協会加盟団体事務局長会議	年1回
③都道府県体育協会連合会総会	年1回
④都道府県体育協会連合会事務局長研修会（東地区：栃木県）	年1回
⑤都道府県体育協会事務局職員研修会（茨城県）	年1回
⑥東北体育協会連合会総会（東北六県体育関係代表者会議）	年2回
⑦スポーツ安全協会担当体育協会事務局連絡協議会	年2回